

(標準的なモデルであり、個によって指導内容が異なる)

教科等のねらい

- ・ 具体的な操作などの活動を通して、数量や図形などに関する初歩的なことを理解し、それらを扱う能力と態度を育てる。

主な指導内容

- ・ 身近にある具体物を数えたり、分類したりする。  
(1～10の数唱/数字の読み書き/一対一対応/多少比較/形・色・大きさなどの分類/加減法の初歩)
- ・ 身近にあるものの大小・多少・長短などを比較する。  
(具体物の直接比較/2つのものの比較/比較する対象による変化)
- ・ 基本的な図形や簡単な図表に関心をもつ。(名称・特徴、分類/生活の中の形探し/上下・前後)
- ・ 時計や暦の利用法について知る。(デイリーカリキュラム) (昨日・今日・明日/登校日・休日)

iPad や VOCA などの利用

評価方法

- ・ 児童一人一人の課題・指導内容に応じて4観点(①関心・意欲・態度、②考え方、③技能、④知識・理解)を基に評価規準を設定する。
- ・ 記録ファイルや提出物などで確認する。
- ・ 指導したことが身に付いたか、日常生活に生かすことができたか、複数名で評価する。

指導計画

| 月      | 単元名                        | 指導内容(◎)  | 主な学習活動   | 評価の観点               |
|--------|----------------------------|--|--|---------------------|
| 4<br>5 | 「数えよう①」<br>【数と計算】          | ◎数の意味、数を用いること<br>・ 1～5の数唱<br>・ 1対1のマッチング<br>・ 順序、個数                              | ・ 具体物を教師と一緒に数える。<br>・ 指しながら数えたり、対応させてものを配ったりする。  | ③                   |
|        | 「暦に親しもう」<br>【実務】           | ○暦<br>・ 1週間<br>・ 登校日(黒字)と休日(赤字)の区別   | ・ 数字や曜日を題材にした歌に親しむ。例;『数字の歌』『曜日の歌』<br>・ 「123……10」、「月火……土日」をリズムよく唱える。<br>・ カレンダーで今日の日付と曜日を確認する。              | ①<br>③<br>②         |
| 5<br>6 | 「いろいろな形に親しもう」<br>【図形・数量関係】 | ◎三角形、四角形、円(丸)<br>・ それぞれ形の特徴と名称<br>・ 形の弁別・分類<br>・ 2つの角を合わせること、2つの辺を揃えること          | ・ それぞれの名称を言ったり、見本と同じ形を選んだりする。<br>・ 簡単なゲームをする。(例;仲間集め、形神経衰弱)<br>・ 簡単な折り紙をする。(例;四角形の対角を折り合わせて三角形の鱗にする「鯉のぼり」) | ①<br>③<br>②③<br>②③④ |
| 7<br>9 | 「数えよう② & 比べよう①」<br>【数と計算】  | ◎数の意味、数を用いること<br>・ 1～30の数唱<br>・ 1対1のマッチング<br>・ 順序、個数<br>○数の多少比較<br>・ 「多い⇔少ない」の意味 | ・ 具体物を教師と一緒に数える。<br>・ 指しながら数えたり、対応させてものを配ったりする。<br>・ 簡単なゲームをする。(例;おつかい「○個持ってきて」、つみ木を使ったゲーム)                | ①②<br>③<br>①        |

|             |                                      |   |  |                 |
|-------------|--------------------------------------|---|--|-----------------|
| 10<br>11    | 「いろいろな色に親しもう」<br>【数と計算】<br>【図形・数量関係】 | ◎色名（赤・青・黄・緑・黒など5色程度）<br>○色・形の統合と分解<br>・色・形の属性の組み合わせ<br>・色・形の属性の抽出 | ・色を題材にした簡単なお話や歌に親しむ。（例；絵本『くれよんのくろくん』、歌『どんな色がすき』）<br>・具体物やカードを見て色名を言ったり、見本と同じ色を選んだりする。<br>・簡単なゲーム（例；仲間集め、色神経衰弱）をする。 | ①<br><br>③<br>④ |
| 11<br>12    | 「比べよう」<br>②<br>【量と測定】                | ◎多少、長短、大小の比較<br>・「多い・少ない」「長い・短い」「大きい・小さい」の意味<br>・比較の仕方            | ・長さや大きさを題材にした簡単なお話に親しむ。<br>・身の回りにあるものの長さ、大きさ（面積）を直接比べる。<br>・簡単なゲームをする。（例；へびつなぎ）                                    | ①<br>②③<br>④    |
| 1<br>2<br>3 | 「時間について知ろう」<br>【実務】                  | ○時計<br>・アナログ時計の簡単な動き<br>・「〇時」の読み方                                 | ・時計や時刻を題材にした簡単なお話に親しむ。<br>・登下校（9時・3時）、給食（12時）など生活に関わる時刻を読む。<br>・学習の始まりと終わりの時計表示を確認する。                              | ③<br>④          |
|             | 「数えよう」<br>③<br>【数と計算】                | ◎数の意味、数を用いること<br>・1～100の数唱、順序、個数<br>○加減乗除のごく初歩<br>・生活の中にある加減乗除    | ・具体物を指しながら数える。<br>・「全部で幾つ」「幾つ足りない」「〇個ずつ配る」など、生活場面を想定しながら行う。  | ③<br>④          |

【デイリー・カリキュラム】

| 月  | 単元名              | 指導内容   | 主な学習活動  | 評価の観点       |
|----|------------------|--|---|-------------|
| 通年 | 「暦に親しもう」<br>【実務】 | ◎暦<br>・1週間<br>・昨日、今日、明日<br>・登校日（黒字）と休日（赤字）の区別、理解 | ・カレンダーで「今日」の位置に丸型マグネットを貼る。<br>・カレンダーで日付と曜日を確認し、記録シートに書き込む。<br>・出来事と絡め、教師と一緒に昨日や明日などの話をする。 | ①<br>③<br>① |